



メールマガジン

2007年12月号 (Vol.2 No.12)

2007/12/30

目次

○ トピックス

渡海紀三朗文部科学大臣との懇談会
神戸大学国際部永野康彦係長 来所
第三回東アジア農業資源環境フォーラム 開催

○ 2008年オリンピック特集

○ 九大人

長江学者 —— 肖 岩

○ 中日最前線

○ Q-ナビ

メールマガジンへの寄稿

去年4月に九州大学北京事務所の設置に伴い、事務所の情報発信手段として、本メールマガジンが創刊されました。さまざまな不安材料を抱えての船出でしたが、今では約数千人の方々に毎月配信するまでになりました。これらも、ひとえに皆様のご支援のおかげでございます。

この一年を繰り替えて見れば、本メールマガジンは皆さんの期待に答える情報交換の機能を果たしてきたわけではありません。情報収集、編集の力が不足で、作業が追いつかないため、提供した情報の量が少ないのみでなく、未完成的なままで掲載してしまった記事も数多くあり、反省することしきりです。

年が改まるというのは、単に時間が経過したにすぎません。しかし、時間が経過したということは、いつまでも進歩なしままで許されるわけではないと受け止めています。今年は、「九大人」、「中日最前線」、「ミニリサーチ」、「Q-ナビ」などのコーナーを設け、皆様からの情報をお募りしながら、本メールマガジンの内容を充実することを図っています。この目標を実現するため、事務所一丸となって努力してまいりますので、読者の皆様も是非とも応援のほどよろしくお願いいたします。

ご寄稿くださる場合は、電子メールまたはファックスにて、九州大学北京事務所宛にお送りください。電子ファイルを添付していただくと、編集が効率的にできます。お読みになってのご意見やご感想をもお待ちしております。

編集代表者:九州大学北京事務所長 九州大学中国同窓会事務局長 宋 敏

発行:九州大学北京事務所 九州大学中国同窓会事務局

住所:〒100086 北京市海淀区中関村南大街甲6号铸诚大厦B座2008室

電話:+86-10-5158-1387 ファックス:+86-10-5158-1367

メール:peiking_office@yahoo.co.jp (日本語)

kyudai_ob@kyushu-ucn.net, kyudai_ob@126.com (中文)

■ トピックス ■

1

渡海紀三朗文部科学大臣との懇談会

2007年12月27日午後4時50分(日本時間同5時50分)、福田康夫首相が政府専用機で北京首都国際空港に到着し、就任以来初となる中国正式訪問が始まった。福田首相訪中と同行している渡海文部科学大臣が12月28日(金)午後1時50分から2時50分にかけての一時間にわたって、北京駐在の日本大学・関係法人機構の代表らと懇談した。懇談会では、各駐在機構が北京又は中国での主な業務を紹介した後、渡海文部科学大臣が各駐在機構の運営中の問題などを質問し、文部科学省としての対策や方針などを述べた。九州大学北京事務所宋敏所長もこの懇談会に参加。



2

神戸大学国際部永野康彦係長 来所

13日(木)午後、神戸大学国際部国際企画科の永野康彦係長及び前川浩一氏が神戸大学北京事務所の設置を準備するため、九大北京事務所を訪問し、情報収集を行った。北京事務所宋敏所長は永野係長一行と会談し、九州大学北京事務所の主な業務及び運営状況などについて紹介した。



トピックス

3 第三回東アジア農業資源環境フォーラム 開催

12月15日(土)から16日(日)にかけて、中国農業部(科教司)と日本学術振興会(JSPS)の支援を得て、東アジア農業資源環境研究センター(中国農業科学院)と東アジア農業資源環境リスク研究センター(九州大学)の主催で、「第三回東アジア農業資源環境フォーラム」が北京・西郊賓館にて盛大に開催された。このフォーラムには農業資源環境分野の中日韓研究者、関係者などが八十人余り参加した。九州大学北京事務所がフォーラムの実行に当たった。

開会式では、中国農業部・石燕泉副司長、JSPS北京事務所・福西浩所長、日本国大使館・百崎賢之参事官、九州大学農学院・今泉勝己院長が挨拶をした。

フォーラムでは、中国側の中国農業部市場情報司の周雲龍処長は「中国における安全・安心な農産物の供給現状と取り組み」、中国農業部農業科術発展センターの崔野韓処長は「中国における農産物認証制度の現状と展望」、国家食料管理局の丁声俊研究員は「中国の食料安全保障戦略について」、中国農業科学院東アジア農業資源環境研究センターの宋敏教授は「低環境負荷農業の普及における国際協力」、中国農業大学経済管理学院の陳永福教授は「中国の農産物貿易と食料の安全保障」、中国農業科学院の胡定寰研究員は「現代農産物供給チェーン(スーパーマーケット)の農業環境防止への役割」、中国農業科学院の趙志超副研究員と中良美裕有機穀物製品(北京)有限会社の劉建立社長は「中国の稲作GAP認証、身分制度等有機稲作実践」、などを題とした講演を行った。



そして、日本側は、九州沖縄農業研究センターの有原文二所長は「消費減退日本における安全・安心な食料生産研究の現状と展望」、日本GAP協会の田上隆一専務理事は「日本における適正農業規範GAPの現状と展望」、九州大学大学院農業研究院の前田幸嗣準教授と狩野秀之助教授は「アジアの食料安全保障と市場安定化—日本と中国の役割—」、九州大学大学院農学研究院の南石晃明教授は「環食不二・食農資源リスク学の創成と国際研究教育ネットワークの構築」、上海NPO法人生活者のための食の安心協議会の秦野彰二理事は「A Traceability System Creating Interactive Chains」、などについて報告した。

また、韓国側は、韓国農村振興庁の李喆熙博士は「韓国における農産物認証制度の現状と展望」について講演した。

会議中、パネルディスカッションでは、中日韓の研究者、関係者が議論を深め、意見交換を行った。

■2008年オリンピック特集■



この特集は、2008年五輪に注目し、今から開催までの最新情報、マスコット、関連施設紹介または主催地である北京での観光や娯楽を皆さんに紹介致します。寄稿や意見などはe-mailでお送りください。

最新情報

五輪卓球競技館の北京大体育館が竣工

http://japanese.china.org.cn/olympic/2007-12/03/content_9334851.htm

北京、五輪ボランティアを対象に国際的トレーニング

<http://japanese.cri.cn/151/2007/12/06/1@108484.htm>

北京五輪、施設の大会終了後の継続利用を重視

<http://japanese.cri.cn/151/2007/12/06/1@108489.htm>

中国、五輪期間に国際福祉博覧会を開催

<http://japanese.cri.cn/151/2007/12/04/1@108345.htm>

北京五輪の「福娃」、海外へ 蘇州

http://japanese.china.org.cn/sports/archive/aoyun/txt/2007-12/09/content_9362576.htm

五輪のボランティア

8月28日、北京五輪組織委員会、北京五輪ボランティア協調グループは北京で、「北京五輪大会、パラリンピック大会のボランティア募集大会が始動する」ことを明らかにした。



中国共産党中央政治局委員、中国共産党北京市委員会書記、北京五輪組織委員会の劉淇主席、IOCのロゲ会長はそれぞれテレビを通じてあいさつを述べ、お祝いの意を表した。「北京地域」、「北京以外の地域」、「香港特別行政区、澳門特別行政区と台湾省の同胞、海外に滞在する華僑、留学生、外国人」という三つのボランティア募集イベントは既に始動したという。

関連施設紹介



青島国際帆船センター

北京オリンピックのヨット競技は、青島で行われる。開催に向け、青島国際帆船センターの建設が2004年5月から始まり、今年末には完成する予定だ。場所は青島市東部の浮山湾付近にあり、総面積は45ヘクタールだ。センターには、選手村、大会管理センター、プレスセンターなど、大会開催に必要な全ての機能が備わっている。青島国際帆船センターの最大の特徴は、北京五輪の3大理念の一つ「グリーンオリンピック」の発想がデザイン、そして建築全体に生かされているということだ。たとえば、センター内の街灯はすべて風力発電によるもので、温水プールの加熱やクーラーの稼働も全て太陽光発電で行われる。

北京・東眺西望

中国北方の住宅と言えば、北京の四合院が代表格。伝統的な民居として、元の時代(1271~1368年)に建てられ始めた。ただ、今現存する四合院の大多数は清の時代(1644~1911年)から1930年代にかけて造られたもの。

四合院の「四」の字は、東西南北の四面を表している。「合」は取り囲むという意味で、四合院は四つの面に家屋があり、あるいは四つの面が壁に囲まれた家屋のこと。今日、時代は進んで北京も大きく変貌した。街の様子は一新し、昔の胡同の多くは道幅が広くなり、アスファルトになって平坦になり、通りの両側には高層ビルが建ち並んでいる。古い四合院はますます少なくなり、荒れ果てて使われなくなった。市政府は昔の北京の特徴と人々の生活の情調を残

そうと、都市計画の策定で一部の胡同や四合院を残すことに配慮している。大規模な開発・拡張工事で幸いにも残された四合院には、「北京市文物保護単位(文化財)」と記された看板が掛けられている。



■ 九大人 ■

時計の針が止まらず
歳月がここに留まる
九州大学北京事務所
九大人がここにいる

本コーナーでは、ミニ事典、現場直撃レポート、インタビュー、奮闘記などの側面から、九大OB及び九大の先生や教職員を描きます。人選は事務所で選ぶと同時に、ご紹介になりたい方をも募集。投稿はE-mailでお送りください。可能な限り掲載しますが、本誌の目的や性格に照らして不相当と思われる内容は掲載しません。

肖岩

☆☆☆☆☆

湖南大学博士指導教授
長江学者
土木工程学院院長

昂



足跡

- ・ 1978年—1982年 天津大学学士
- ・ 1982年—1983年 出国予備院生、大連外国語学院で日本語勉強
- ・ 1983年—1986年 日本九州大学修士
- ・ 1986年—1989年 九州大学博士
- ・ 1989年—1990年 日本東京青木建設株式会社研究所在任
- ・ 1990年—1992年 アメリカのカリフォルニア大学で博士後
- ・ 1992年—1994年 アメリカのカリフォルニア大学の研究員、講師兼任
- ・ 1994年 アメリカ職業登録土木技師鑑札を取得
- ・ 1994年— アメリカ南カリフォルニア大学土木学部へ赴任、現終身正教授
- ・ 2001年 長江学者教授という称号を取得

ミニ事典

湖南大学は理科の基礎が堅固で、工学の実力が強力で、人文学科の文化背景が濃厚で、経済管理学科が特徴に富んでいる総合的な重点大学である。湖南省長沙市の西方郊外に位置する。前身の岳麓学院（976年に創立）は宋代の四代書院の一つである。ここでは南宋の理学家、朱熹らも教鞭をとった。1903年湖南高等学堂に改称され、1926年湖南大学と命名された。岳麓学院は多くな近代思想家と英雄を生み出し、現代中国の発端の地ともいえる。1978年に全国重点大学の一つになり、1998年に文部省直属の大学になり、現在全国38のいわゆる985重点大学の一である。

専門は土木工程、機械・自動車工程・電気工程・工業設計、コンピューター科学、建築、環境工程、科学加工、応用数学、応用物理学、工程力学、国際商学、学国語・文化・人文社会学部、教育学、体育学などがある。学部生21600名、修士及び博士が8000名が在籍し、教員4500名ほどが勤めている。土木工程、機械工程は全国重点学科である。

湖南省は長江の中下流域、洞庭湖以南にあり、緯度は沖縄とほぼ同じである。気候は温暖湿潤で四季があり、冬には雪も降るが、冬は短く夏は暑い。省都・長沙は政治・経済の中心であり、高層ビルが立ち並ぶ。また、毛沢東の故郷としても有名で、古くから学問の都としても栄えている。

■ 中日最前線 ■



ようこそ！中日最前線は、今月の焦点、流行傾向、最新動き、注意喚起などのテーマで、さまざまな記事やニュースを収集し、みなさんにお届けします。さあ～お読みになってのご意見、ご感想やアドバイスをお待ちしています。

最新動き

中国、伝統祝祭日を法定休日に追加

中国国務院は16日、『伝統的祝祭日や記念日に関する休暇規定』を発表し、伝統的な祝祭日を法定の休日に追加した。

新しい休暇の規定によると、これまで7年間、実施してきたメーデーのゴールデンウィークを取りやめ、メーデーの休日を3日間から1日に短縮した。それと同時に、先祖を祭る清明節や、端午の節句、一家団らの祭日である中秋節、旧正月の大晦日など中国の伝統的な祭日を国の法定休日に指定したことから、法定の休日はこれまでの10日間から11日間に増えた。この新しい規定は来年の1月1日から施行される。

同日、中国国務院は『従業員の有給休暇条例』を発表した。それによると、雇用主は従業員の有給休暇を保証し、休まなかった有給休暇はその日数に応じて、当該職員の1日当たりの給料の300%を報酬として支払うことになる。

<http://japanese.cri.cn/151/2007/12/16/1@109058.htm>

西安で「中日韓教育旅行シンポジウム」が開催

陝西省西安市で27日、「中日韓教育旅行シンポジウム2007」が開かれ、中日韓3カ国の政府・協会・企業・学校の代表約300人が、「青少年旅行と東アジアの未来」というテーマについて話し合った。

来年は中日両国政府が「中日青少年友好交流年」と定めているほか、韓国で第3回「中日韓観光大臣会合」も開催される。中日韓の観光省庁と観光業界の代表は、引き続き協力を強化し、共に手を携えて進み、3カ国間の青少年旅行交流を推進する考えを表明している。

http://j.peopledaily.com.cn/2007/12/28/jp20071228_81917.html

トレンドキャッチ

第44回台湾金馬賞、「ラスト・コーション」がグランプリ



第44回台湾金馬賞の授賞式が12月8日、台北で行われました。アン・リー(李安)監督の映画「ラスト・コーション(色戒)」がグランプリに輝き、アン・リー監督は最優秀監督賞を受賞、この作品に出演したトニー・レオン(梁朝偉)は最優秀男優賞を獲得した。

今月の焦点

福田首相の「迎春の旅」

日本の福田康夫首相が年末に北京入りし、「迎春の旅」を開始した。06年の安倍首相の訪中「氷を割る旅」、今年4月の温家宝総理の訪日「氷を融かす旅」に続く、日本の首相による再度の公式訪中は、国交正常化35周年の中日関係の改善と発展に円満な句点を打つものである。(文:劉江永・清華大学国際問題研究所教授) 筆者は今回の旅を「迎春の旅」と表現する。その理由はまず、福田首相が最近の取材で「日中関係は春を迎えた」「来年が日中関係にとって飛躍の1年となることを期待する」と表明したこと。次に、日本では元旦は中国の春



節に相当し、新年を迎えることは新春を迎えることと同義であり、今回の訪問とちょうど時を同じくすること。第3に、暖かい春は中日関係のさらなる改善という良き願いを象徴し、中日双方の共通の期待をいっぱい含むと共に、互いの努力を通じてすばらしい現実に変えることができるということからだ。

もっと詳しいコメントはこちらへどうぞ

http://j.peopledaily.com.cn/2007/12/28/jp20071228_81881.html



■Q-ナビ■



Q-ナビコーナーは、情報カレンダー、今月の見どころ、九州知恵袋、旬の味等のテーマで、九州大学、九州などを中心として、日本と中国に関する情報を発信します。皆さんにも役に立つ情報を募集致します。寄稿は、e-mailにてお送りください。

情報カレンダー

12月3日 2007年全国英語PETSテスト1年間の受験生総人数百万を突破

http://www.neea.edu.cn/ksxw/infor.jsp?infoid=26990&class_id=01_03

12月4日 2008年度長期海外留学プログラム派遣学生を募集

<http://www.isc.kyushu-u.ac.jp/intlweb/study/program.htm#longterm>

12月6日 中国初のラジオ孔子学院が設立

<http://japanese.cri.cn/151/2007/12/06/1@108480.htm>

12月11日 2008年度国家公派研究生項目実施方法掲載コラム

<http://www.csc.edu.cn/gb/admin/readarticle.asp?articleid=2628>

12月13日 2008年度国家派遣公費留学人材選抜実施会議が杭州で開催

<http://www.moe.gov.cn/edoas/website18/level3.jsp?tablename=2038&infoid=36341>

旬の味——山芋の薬膳



中国と日本では、食品と薬の分類が違う。日本で漢方薬とされているものが中国では食料品店で手に入ったり、日本で食品とされているものが中国では薬として扱われている場合がある。山芋もその一つで、中国では「山薬」という中医薬として利用されている。中国で薬用にするのは野生

の山芋を乾燥させたものだ。食用のものより小ぶりだが、消化・吸収の働きを良くする効果は大きいものだ。山芋はビタミンA、B、Cなどを多量に含み、また80%以上を占める食物繊維は体内に吸収され難いので、カロリーの摂り過ぎに注意が必要な糖尿病の食事療法によく使われている。

中国の冬至節



冬至(12月22日)は中国の太陰太陽暦で2番目に重要なお祭りだ。冬至は24節気の1つで、古代中国の暦の作成において、最も早くに確立された節気である。この日は、太陽が南回帰線上にあるため、北半球では昼が最も短く、夜が最も長い。冬至を過ぎると、昼は次第に長くなる。

中国では、冬至は新年(春節)のごとく大切である」といわれ、かつて、皇帝は天壇で天を祭り、庶民は神や祖先を祭った後、一家団欒して宴を楽しみ、冬を祝った。「亜年」とも称される。いまでも中国各地では、それぞれ違う祝いの習慣が残っている。麦を栽培している北方では、ギョーザは、「ギョーザほどうまいものはない」と言われるぐらい最高の食べ物だ。冬至も春節(旧正月)と同じように各家でギョーザを包む。「冬至はギョーザ、夏至は麺」とも言われている。

広東省や福建省、江西省などに散在する客家は、1600~1700年ほど前、中原の戦乱を避けるために南方へ移住した漢族である。客家には今でも、冬至に天の神を祭るならわしが残っている。各家は門の外にテーブルを設けて、「冬至円」と呼ばれる団子や各種のお供えを並べ、香を焚いてろうそくを点す。こうして敬虔に天の神を祭り、長寿や豊作、家族の幸せを祈るのだ。

